令和８年度　第１回　坂出市中小企業・小規模企業振興会議　会議録

日時：令和８年10月８日(木)13：30～
場所：坂出市役所本庁舎３階　中会議室２

＜会議次第＞
1.開会
2.会長挨拶
3.令和８年度実施予定施策・取組内容と課題について
　①経営の安定化、企業の魅力度向上につなげる健康経営セミナーの開催
　②親子お仕事体験「SAKAWORK」の開催
　③大阪発　日帰り企業訪問バスツアーの開催【開催前】
　④企業版るるぶを用いた高校での講義について
4.第２期　振興基本計画策定スケジュール(案)について
5.閉会

＜出席委員＞
14名(1名欠席)

＜委員意見＞
　①経営の安定化、企業の魅力度向上につなげる健康経営セミナーの開催
・健康経営について、簡単に始めることができる事例などをまとめた冊子を作成し、セミナーや企業の担当者が集まる場所で配布するのはどうか。
・市内企業の健康の取組を紹介する短い動画を作成するのはどうか。

　②親子お仕事体験「SAKAWORK」の開催
・市内企業に対する本事業のPR不足があるため、市広報などを活用し、企業の担当者の認知度を上げるのはどうか。
・企業のPRになること、人材の獲得につながること、前回のアンケートの評判など、企業に対するメリットを追記したチラシを作成して申込用紙を作成するのはどうか。

　③大阪発　日帰り企業訪問バスツアーの開催【開催前】
・大学で学ばれていることとのミスマッチがあるかと思うので、幅広く声かけるのはよいが、うまくマッチさせることが大切。
・香川から岡山の大学に通う学生も多いので、大阪・神戸だけでなく、岡山の大学をターゲットとしてイベントを開催してもよいのではないかと思う。
・大学生の多くはインターンシップで就職先を決めている。車の免許合宿のように、２～３日間合宿形式で坂出市内企業をめぐるインターンシップを、坂出市がパッケージングして開催するのはどうか。

・学生はSNS等の活用に長けているので、無償インターンシップなどで、インスタの投稿を一緒に考えてもらうといった取組をしている企業がある。

④企業版るるぶを用いた高校での講義について
・坂出市内の高校生が、自ら率先して訪問できるインターンシップを企画するのはどうか。
・最近は、自分で開拓するインターンシップへ参加する大学生がかなり増えている。学生の意識が変わってきている。

4.第２期　振興基本計画策定スケジュール(案)について
・第１期計画については、ヘルスケア産業などの取り組みが本市の取り組みとあまりかみ合っていなかった。今回の反省と次回の計画策定に向けて、今回の振興計画の総括を行っていただきたい。
・第２期に向けてワーキンググループを作成して作っていくのはどうか。
・計画の科学性が少ない。数値の目標を具体的にしていくべき。現在地をしっかり把握していくべき。